



「挑戦」する2学期に! 授業、行事に積極的に参加しよう

35日間の夏休みが終わりましたが、その中でとても嬉しかったことは、4年ぶりに開催された温泉神社の「丑の湯祭り」で、たくさんの生徒たちが神幸行列に参加してくれたことです。地域を大切にする生徒の育成は本校教育で最も大切にしている目標であり、地域の祭りに地域の子供たちが数多く参加したことはとても意義があり、喜ばしく感じられました。

8月25日には2学期が始まりました。始業式の校長講話の中で、2人のセールスマンが南の島に靴を売りに行く話をしました。2人がそこで見たものは靴を履かない住民たち。この状況を前向きに捉えるのか、否定的に捉えるのかで結果が大きく変わってしまったというお話です。2学期は、たくさんの学校行事があります。行事などの活動を自分が成長できる機会だと前向きに捉え、積極的に「挑戦」し、個性を発揮してほしいと思います。

続いて各学年の代表が2学期の抱負を発表してくれました。1年の内木元基さんは「2学期は1学期の期末テストよりもっといい点数を取りたい。上級生と協力しながら文化祭を成功させたい」、2年の本村紗奈さんは「2学期は沢山の行事がある。3年生のようになれるよう頑張る自分も成長したい」、3年の丸尾うららさんは「自分の将来に関わる受験で合格できるよう苦手教科に力を入れたい。そのために勉強時間を中心に規則正しい生活を心掛けたい」と発表してくれました。



堤さんが県中体連大会テニス競技に出場!

7月22日に熊本県中体連総体テニス競技大会が熊本市のパークドームで行われました。本校から3年の堤大夢さんが出場し、ただ1人の県中体連大会への参加となりました。1回戦は逆転逆転の大接戦となり、タイブレークの末勝利を収めました。残念ながら2回戦で敗れましたが、昨年の雪辱を果たしてくれました。



松尾理那先生の離任式

本校の松尾理那教諭が10月に出産予定のため、8月24日から産前休暇に入ることになりました。

8月23日に、サマースクール後、生徒たちは音楽室に集まり離任式を行いました。松尾教諭は本校3年目で理科を担当しています。式では、大津聖良さんと丸尾うららさんが生徒を代表して、「楽しい授業をありがとうございました。またお会いできたら嬉しいです。無事出産できるようみんなでお祈りします」とお礼を述べました。その後各学年ごとにメッセージをまとめた色紙を渡しました。



「サマースクール」で元教師による学習支援

夏休みの始めと終わりの2日間ずつ、サマースクールと称した学習会を実施しました。この学習会は、夏休みの宿題や自主学習など5教科の教科担当者を中心に生徒たちの学習を支援する取り組みです。毎年元教師の方にもお願いしお手伝いをいただいています。今年は、国語を昨年引き続き杉本禎子先生、数学を元六中校長の本村清先生にお願いし、学習支援をしていただきました。お二人の先生には丁寧に指導いただきありがとうございました。



お世話になりました 資源回収・美化作業

8月26日、小中合同資源回収と親子美化作業を行いました。保護者及び地域の皆様には早朝よりご協力いただきありがとうございました。なお、収益金は子供たちの活動等に活用していく予定です。またこの日、婦人会の皆様方に本校正門付近の除草作業をしていただきました。ありがとうございました。



今年もテニスコートの除草をしていただきました 西日本高速道路メンテナンス九州様 ありがとうございました

8月16日、西日本高速道路メンテナンス九州株式会社様に今年もテニスコートの除草作業をしていただきました。現在テニスコートは使用しておらず、夏場は雑草がかなり伸び、少人数の作業では手に負えない状況でした。そんな中、今年もメンテナンス九州様からご支援の声を掛けていただき、とても有り難かったです。炎天下のなかにもかかわらず、午作作業は手際良く進められ、午前中に完了しました。お陰とてもきれいになりました。

